


# 河内町(かわちまち)

 市章等 〒 300-1392 〈住所〉 稲敷郡河内町源清田1183 〈TEL〉 0297-84-2111 〈FAX〉 0297-84-4357 〈HP〉 http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/ 〈e-mail〉 kizai@town.ibaraki-kawachi.lg.jp	地域指定		一部事務組合加入事業		公営企業	
	類型 3-2 地方公共団体コード 084476 面積 44.32 km <sup>2</sup>		し尿処理 ごみ処理 消防		上水道	

## <行政組織>

### ①三役(H18. 5. 1現在)

長	のたか たかお 野高 貴雄 (63歳)	任期	H17.5.29~ H21.5.28
助役	欠員	収入役	欠員

### ②議会(H18. 5. 1現在)

議長	大野 佳美	副議長	酒井 光生
任期	H20.2.20	条例定数	14名
党派別	公明1 無13	現議員数	14名

### ③職員数(H17. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
156	132	106	24
一般行政職の平均給与月額	3,106 百円	ラスパイレス指数	91.3
全職員数の推移	H14. 4. 1	H15. 4. 1	H16. 4. 1
	163	161	160

### ④機構図(H18. 4. 1現在)

<町長>-<助役>  
**【町民課】**  
 ◆住民グループ  
 ・住民・東共同利用施設  
 ◆福祉グループ  
 ・社会福祉・障害福祉・児童福祉・福祉サービス  
 ◆保健グループ  
 ・国保老人保健・年金医療福祉・介護保険・介護予防・保健予防  
**【都市整備課】**  
 ◆建設グループ  
 ・都市計画・地域整備・地域整備工務  
 ◆環境グループ  
 ・環境衛生・上下水道・下水道管理・下水道工務・水道班徴収  
**【経済課(農業委員会)】**  
 ◆農業グループ  
 ・農政・農業委員会  
 ◆産業グループ  
 ・農産・商工観光・統計  
**【教育委員会事務局】**  
 ◆学校教育グループ  
 ・庶務・学校教育・学校給食  
 ◆生涯学習グループ  
 ・生涯学習・社会体育・公民館  
**【総務課】**  
 ◆総務グループ  
 ・庶務・人事給与・交通防災・行政管理・車両  
 ◆秘書広聴グループ  
 ・秘書・広報広聴  
**【企画財務課】**  
 ◆企画財政グループ  
 ・企画・合併推進・財政・管財  
 ◆税務グループ  
 ・課税・収納  
**【出納室】**

## <概要>

### ①沿革

昭和30年5月3日 合併  
 生板村 源清田村 長竿村  
 昭和33年2月15日 編入  
 金江津村  
 平成8年6月1日 町制施行  
 河内町

### ②地勢・風土等

茨城県の南端中央部、稲敷郡の最南端に位置している。町の南部を利根川が、北部を新利根川が東西に貫流し地域の大部分が沖積砂壤土で、一面水田が連なり、米作を中心とした農業経営の多い純農村地帯である。  
 町の中央部を貫通する国道408号線により、成田・東京方面及び研究学園都市が結ばれている。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H18. 4. 1)	
	H7	H12	H17(速報値)		
人口	男	5,737	5,641	5,351	5,288
	女	5,989	5,861	5,608	5,563
	合計	11,726	11,502	10,959	10,851
世帯数	2,937	3,066	3,108	3,101	

### ④有権者数(18. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 25.8 %
	4,532	4,733	9,265	

### ⑤高齢人口割合 (H18.3.31住基人口)

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成15年度)

市町村内総生産	258 億円	就業者1人当り	6,085 千円
住民所得	252 億円	人口1人当り	2,251 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(H15年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	3,449	13.0 %	875	15.2 %
第2次	8,183	30.9 %	2,080	36.1 %
第3次	14,874	56.1 %	2,811	48.7 %
総額・総数	26,506	—	5,768	—

### ③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H16.1.1~12.31)
	1,145	679	4,100
製造業 (H16. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H16.1.1~12.31)
	45	1,040	17,568
卸・小売業 (H16. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H15.4.1~16.3.31)
	113	458	12,274

### ④特産物

米 レンコン いちじく

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H15決算	H16決算	増減率
歳入	4,439,272	4,254,135	△ 4.2
歳出	4,076,276	3,914,913	△ 4.0
形式収支	362,996	339,222	-
実質収支	352,039	339,222	-
単年度収支	118,548	△ 12,817	-
実質単年度収支	81,860	△ 62,739	-

②主な歳入・歳出(平成16年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	4,254	-	△ 185	△ 4.2
地方税	891	21.0	△ 24	△ 2.6
地方交付税	1,505	35.4	△ 102	△ 6.3
国庫支出金	104	2.5	△ 15	△ 12.3
地方債	326	7.7	△ 108	△ 24.9
うち臨財債費	255	6.0	-	-
その他	1,427	33.6	-	-
<b>歳出</b>	3,915	-	△ 161	△ 4.0
義務的経費	1,629	41.6	10	0.6
人件費	1,091	27.9	26	2.4
扶助費	264	6.8	16	6.4
公債費	274	7.0	△ 31	△ 10.3
投資的経費	222	5.7	-	-
普通建設事業費	222	5.7	△ 51	△ 18.6
うち補助	3	0.1	2	154.2
うち単独	219	5.6	△ 52	△ 19.3
その他の経費	2,064	52.7	-	-

③主要指標(平成16年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H17)	1,019 百万円
基準財政需要額(H17)	2,471 百万円
標準税収入額等(H17)	1,298 百万円
標準財政規模(H17)	2,746 百万円
財政力指数(H15~H17)	0.41
経常収支比率	89.2 %
公債費負担比率	7.1 %
起債制限比率(3か年平均)	4.0 %
税の徴収率(過年)	18.5 %
税の徴収率(現年)	95.2 %
税の徴収率(合計)	86.6 %

④将来にわたる財政負担(平成16年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	2,856,931	104.5
債務負担行為による翌年度支出予定額(B)	578,761	-
実質債務残高(C=A+B)	3,435,692	125.7
積立金現在高(D)	1,096,883	40.1
将来にわたる財政負担(E=C-D)	2,338,809	85.6

⑤市町村税の状況(平成16年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税(構成比)	357,112 ( 34.7 )	312,357 ( 35.0 )	87.5
固定資産税(構成比)	584,478 ( 56.8 )	495,625 ( 55.6 )	84.8
その他の税(構成比)	87,085 ( 8.5 )	83,208 ( 9.3 )	95.6
合計	1,028,675	891,190	86.6

<公共施設整備状況>(平成15年度)

小学校	4校	老人福祉施設	2か所
中学校	2校	病院・診療所	0か所
幼稚園	1園	道路改良率	18.1 %
保育所	3か所	道路舗装率	59.8 %
図書館	0か所	ごみ焼却処理率	38.7 %
公営住宅	16戸	し尿衛生処理率	100 %
公民館等	1か所	上水道等普及率	83.5 %
体育館	1か所	排水等処理率	35 %
プール	0か所	施設充足率(公立幼稚園保育所)	139.4 %
児童館	0か所		

※老人福祉施設以下の数値は平成14年度調査による

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
生活環境改善事業	H18~H21	騒音対策事業として民家防音工事を実施	50
コミュニティバス運行事業	H17~	路線バスの廃止に伴い河内町と龍ヶ崎駅間に1日6便コミュニティバスを運行	6
水田農業構造改革対策事業	H18	転作町単独奨励金	50
次世代育成支援金支給事業	H17~	支給要件を満たしているものが第2子、および第3子以降を出産した場合、支援金を支給	8

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行政改革, 財政健全化施策の推進
- ・公共下水道整備の推進
- ・高度情報化施策の推進
- ・農業施策の推進